

2学年通信

Dreams come true

山形県立米沢興譲館高等学校

2学年通信 51号 通算 115号

2016.9.5(月)発行

好きなことを書こうと思ふ IX

文責 横山

この「お気楽なタイトル」も第9回となりました。ローマ数字の10は「X」と一発で変換されるのでイイのですが、11は「XI」と2回の入力と変換が必要になります。そろそろ最終章かもしれません？しかし、ローマ数字は大変優れていると思うのです。I、II、III、IVとルールさえ理解していれば、言葉が分からなくとも「誰でも理解できる」仕組みになっています。私の母親の実家には大きな古時計があり、その文字盤はローマ数字だったのですが、夜寝つけなくてずっと見ていたら、あるとき「そういうことか！」読むことができたことを思い出します。小学生でもわかるように作ったローマ人は、極めて優秀だったのだと思います。私は数学を教えています、基本的に授業は「難しいことを理解できるように教えること」だと思っています。どの教科でもお手本となる「教科書」がありますから、読めばわかるのであればあえて解説や説明の意味はありません。読んだだけではわからないから、あるいは深く理解できないから、その一助として授業があるのだと思います。まあ、授業でも無ければ数学の本を読む人も少ないでしょうけど？また、英語に苦手感のある人は「あえて」英文に触れることもないでしょうから、好きなこと以外でも必要なことを教えるのが授業だともいえます。生徒諸君は、小中高とずっと授業を受けてきていますが、その間「授業って何？」という疑問はあったでしょうか。こんなことを教員が書くのはご法度なのかもしれませんが、何せ書き手が私ですし、このタイトルなので許されます？大学に行っても授業（講義）です。高校より必修が少なく、ずっと自由に選択できるのですが、基本的に大学は講義を聞きに行くところです。ですから、大学を選ぶとき大切なのは「どのような先生がどのような講義をしているか」ということもできれば考えて欲しいのです。そのように思ったのは、卒業生達との話で「興譲館の授業が楽しかった！」という話を聞くからです。特に名前が出るのは、「Z先生の地理」や「I先生の日本史」、「N先生の数学」、今は校長先生になりましたが「K先生の生物」とか。あまり私の話はありませんが、そう私はまだまだ修行の身なのです？でも、前出の先生方だけでなく、米興の先生方は（私が言うのも何ですが）「教材研究やどのような授業をするかに多くの時間をかけている」と思います。「朝3時に起きて教材研究をする」と話されていたのは、以前米興で国語を教えておられたH先生です（H先生に先週金曜日、久々にお会いすることができました。ちなみにH先生の旦那さんは米興のH先生です？）。そのように米興の先生方は、多くの時間と手間をかけた授業を実践されています。ですから「米興の先生方の授業が楽しい・面白い・ためになる」のは当然なのです。授業（講義）の質は、かけた時間と手間が決まります。生徒諸君には、そのような先生のいる大学、特に「この先生のゼミに入りたい！」というレベルで大学を研究し選択してもらいたいものです。結びになりますが、2年生諸君にも夜更かししているのか、「授業を受ける意識が低いのか」ときに居眠りをしているのが散見されますが、そのようなレベルの人は果たして大学で学ぶ資格があるのかから考えなさい。終

2016/9/5に訂正されました。9月1日バージョンは破棄して下さい。

平成28年度 2学期中間考査時間割 訂正版

		1学年	2学年		3学年	
9月28日(水)	1校時 8:45~9:35	国語総合 現代文	英語C		現代文	
	2校時 9:50~10:40	英語表現	現代文		理数科・理系	文系
	3校時 10:55~11:45	生物基礎	日本史/地理		化学	発展理科
9月29日(木)	1校時 8:45~9:35	(自学)	理数科・理系	文系	理数科・理系	文系
	2校時 9:50~10:40	国語総合 古典	(自学)	世界史	(自学 8:45~9:25)	世/公
	3校時 10:55~11:45	数学α	理数科・理系	文系	数学Ⅲα (70分) 9:30~10:40	文系
	4校時 12:00~12:50	英語C	物理・生物	生物・地学	発展数学	古典
9月30日(金)	1校時 8:45~9:35	数学β	理数科・理系	文系	英語表現	
	2校時 9:50~10:40	現代社会	化学	化学基礎 (地学選択自学)	日本史/地理	
	3校時 10:55~11:45	物理基礎	数学B	英語表現	理数科・理系	文系
	11:50~12:05		清掃		数学Ⅲβ	数学B
	12:05~12:45		昼休み			

好きなことを書こうと思ふ X

裏面が余ってしまいました。そろそろ帰ろうかとも思うのですが、私の右前の机では K 先生が「次期 SSH 申請」に向けてお仕事をされています。前回通信で 2 年理数科の関西研修旅行について載せましたが、今回のアナタ達の関西研修、そして 2 月の台湾研修も SSH の賜物であることを十分理解して下さい（保護者の方々に多額のご支援を頂いていることもですが）。ですから廊下で K 先生にお会いしたら、少なくとも理数科諸君は 90 度以上上半身を曲げて挨拶をすることです。というのはウソですが、諸君らのために数年前から、そして今も身を粉にして支援してくれる先生達がいるのです。ですから、そのような恵まれた環境にありながら「自分達は愛されていない」とか思うのはおかしいのです。また「朝 SHR で叱られてばかり」とか言うのは甘えでしかありません！ アタナ達を大切に考えてくれる人ほど、考えるが故に小言も言いたくなるのです。まず人のことをアレコレ言う前に、ごく普通の高校生がすべきこと「以上」を誠実にやりなさい。SSH は日本の未来を賭けた政策です。その一翼を担っているという「真の自覚」を期待します。私は理数科諸君が頑張っていることもよく知っていますが、これが愛のムチというものです。また蛇足ですが、担任の D 輔先生がストレスで食に走る原因もアナタ達に無関係ではないのです？ さて、理数科諸君に厳しいことを言った以上、私も「ぬるま湯」のようなお気楽タイトルに浸っているわけにはいきません。今日で締めると決意しました。次回からは「好きなことを書こうと思ふ」が始まります？ 楽しみにしてして下さい。では、前回紹介しきれなかった理数科関西サイエンス研修劇場の始まりです！



神戸はオシャレな街です。半袖&短パンでは町中歩けませんのでご注意ください。でも、また行きたいねエ。いつかみんなで…。 By S.Y

